

## 令和3年度指定管理者制度導入施設の管理運営状況について

### 1 要旨

指定管理者制度を導入している商工労働局関係3施設について、令和3年度の管理運営状況を報告する。

### 2 導入施設

施設名	指定管理者
広島県立広島産業会館	公益財団法人ひろしま産業振興機構
広島県立ふくやま産業交流館	株式会社イズミテクノ
広島県立産業技術交流センター	公益財団法人ひろしま産業振興機構

### 3 施設の概要及び管理運営状況

別紙のとおり。

# 令和3年度 指定管理者制度導入施設の管理運営状況について

商工労働総務課

## 1 施設の概要等

施設名	広島県立広島産業会館		
所在地	広島市南区比治山本町12-18		
設置目的	産業及び地域の振興に資する		
施設・設備	展示場(9室), 会議室(1室), 控室等(13室), 駐車場(平日 385 台/土日祝日 452 台)等		
指定管理者	5 期目	R 3. 4. 1~R 8. 3. 31	(公財) ひろしま産業振興機構
	4 期目	H28. 4. 1~R 3. 3. 31	(公財) ひろしま産業振興機構
	3 期目	H23. 4. 1~H28. 3. 31	(公財) ひろしま産業振興機構
	2 期目	H20. 4. 1~H23. 3. 31	(公財) ひろしま産業振興機構
	1 期目	H17. 4. 1~H20. 3. 31	(財) ひろしま産業振興機構

## 2 施設利用状況

利用状況	年度		目標値 [事業計画]	面積稼働率	対前年度増減	対目標値増減 (達成率)
	5 期	R3	22.0%	27.2%	△18.8ポイント	5.2ポイント (123.6%)
4 期平均	H28~R2	49.8%	46.0%	△0.8ポイント	△3.8ポイント (92.4%)	
3 期平均	H23~H27	45.0%	46.8%	6.5ポイント	1.8ポイント (104.0%)	
2 期平均	H20~H22	43.7%	40.3%	△6.4ポイント	△3.4ポイント (92.2%)	
1 期平均	H17~H19	—	46.7%	5.7ポイント	—	
	H16 (導入前)	—	41.0%	—	—	
増減理由	新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴い、県のワクチン大規模接種会場に利用されたことやまん延防止等重点措置を除く期間では高い利用状況だったことにより目標を上回った。					

## 3 利用者ニーズの把握と対応

調査実施内容	【実施方法】	【対象・人数】
		1. 催事主催者アンケート
	2. 利用者アンケート (利用者が希望する催事)	500 件回収 (1,000 件の目標の 50%)
	【主な意見】	【その対応状況】
調査実施内容	1. 多目的トイレ工事の影響により本館トイレが使用できず不便	身障者・多目的用トイレ9月着工～3月竣工
	2. 利用者が希望する催事は 1) スポーツジヤ-用品等展示即売: 17.9% 2) 玩具・ゲーム展示即売: 11.8% 3) 音楽興行: 10.2%	今後の集客数増に繋げる催事の検討材料とする。
	(参考) 催事主催者満足度(アンケート回収率 31.9%) ① スタッフ対応 満足 82.1% (R2 90.0%) ② 施設・設備 満足 70.1% (R2 72.9%) ③ 開催目的の成果 満足 70.1% (R2 61.4%) ④ 今後の利用意向 したい 41.8% (R2 88.6%)	コロナ禍の影響もあり今後の利用意向が大幅減となっているが、催事のPRを強化し、利用意向の増加につなげていく。

## 4 県の業務点検等の状況

項目		実績	備考
報告書	年度	○	事業報告書
	月報	○	利用状況報告書
	日報 (必要随時)	○	必要時に随時電話及びメールで報告
管理運営会議 (随時)	【指定管理者の意見】 本館・東展示館は築50年以上、西展示館は築30年以上の経過により老朽化していることから、修繕の規模等により連携し対応していく。		
現地調査 (随時)	【県の対応】 指定管理者と連携し、長期保全計画による修繕及び利用者ニーズを踏まえた設備等の改修を進めていく。		

## 5 県委託料の状況

(単位：千円)

県委託料 (決算額)	年度		金額	対前年度増減	料金 収入 (決算額)	年度		金額	対前年度増減
	5期	R3	—	△11,129		5期	R3	181,640	△117,595
	4期平均 H28～R2		11,129	11,129		4期平均 H28～R2		299,235	△14,382
	3期平均 H23～H27		—	—		3期平均 H23～H27		313,617	57,552
	2期平均 H20～H22		—	—		2期平均 H20～H22		256,065	△43,297
	1期平均 H17～H19		—	—		1期平均 H17～H19		299,362	62,242
	H16 (導入前)		—	—		H16 (導入前)		237,120	—

## 6 管理経費の状況

(単位：千円)

項目		R3 決算額	R2 決算額	前年度差	主な増減理由等
委託事業	収入				
	県委託料	—	55,645	△55,645	新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴う、県からの利用制限に係る利用料金減収分の県委託料減
	料金収入	181,640	124,741	56,899	利用料金制(※1) 新型コロナウイルスワクチン大規模接種会場の利用及び就職面接会等大規模催事の利用による増
	その他収入	2,651	2,292	359	事業協力金の増(食堂の減免解除)
	計(A)	184,291	182,678	1,613	
	支出				
	人件費	39,278	37,584	1,694	退職引当金等の負担区分変更
	光熱水費	20,851	16,913	3,938	催事件数の増(40件増)
	設備等保守点検費	7,771	7,584	187	冷温水器保守点検費の増
	清掃・警備費等	68,558	64,603	3,955	新型コロナウイルス感染症対策のため清掃・警備体制拡充による増
	施設維持修繕費	3,690	22,571	△18,881	大規模かつ緊急用修繕等がなく、小規模修繕での対応に収まったため
	事務局費	23,747	26,802	△3,055	事務費の削減を徹底したことによる減
	その他	5,725	6,621	△896	公課費の減
	計(B)	169,620	182,678	△13,058	
収支①(A-B)	14,671	0	14,671		
自主事業(※2)					
収入(C)	0	0	0		
支出(D)	0	0	0		
収支②(C-D)	0	0	0		
合計収支(①+②)	14,671	0	14,671	変動納付金 14,671	

※1 利用料金制：公の施設の使用料について、指定管理者が直接使用料等を収入することができる制度。指定管理者の自主的な経営努力を発揮しやすくする効果が期待され、地方公共団体及び指定管理者の会計事務の効率化が図られる。

※2 自主事業：指定管理者が自らの責任で、更なる施設サービスの向上のために提案・実施する事業

7 管理運営状況

項目	指定管理者 (事業計画, 主な取組, 新たな取組など)	県の評価
<p>施設の効用発揮</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○施設の設置目的に沿った業務実績</li> <li>○業務の実施による, 県民サービスの向上</li> <li>○業務の実施による, 施設の利用促進</li> <li>○施設の維持管理</li> </ul>	<p>施設のリノベーションとして, 本館の多目的トイレの改修, 東館の荷物搬入用自動ドアの整備を行った。</p> <p>駐車場が大規模催事等で満車となった場合に, 周辺道路の渋滞解消に向け, 交通誘導案内の表示板を設置した。</p> <p>「広島 BOX～メイド・インひろしまギャラリー」や「C-LOUNGE デザインギャラリー」において, 県内製品等の展示等を行うとともに, 「メッセひろしまギャラリー」において広島で活躍するクリエイターや企業等の新たな成功事例等を紹介した。</p> <p>広島市及びその近郊を放送エリアとするコミュニティFM放送局で, 月に一度, 翌月の広島産業会館のイベントを効果的にPRし, 催事者とリスナーの定着化を図った。</p>	<p>施設の老朽化が進む中, 利用者の利用促進につながるリニューアルを進めることで, 満足度の向上に努めている。</p> <p>マスコミとの連携によりイベントの効果的なPRを行う等, 利用促進に積極的に取り組んでいる。</p> <p>県内製品等の展示や広島で活躍する方々や企業等の成功事例等を紹介することで, 県の産業振興に寄与している。</p>
<p>管理の人的物的基礎</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○組織体制の見直し</li> <li>○効率的な業務運営</li> <li>○収支の適正化</li> </ul>	<p>長期化する新型コロナウイルス感染症拡大を要因とした催事の中止や延期による収入減を踏まえて, 修繕等工事の延期や事業の見直し等により可能な限り支出の削減に努めた。</p>	<p>経費の削減に積極的に取り組み, 変動納付金を確保できている。</p>
<p>総括</p>	<p>令和3年度は, 長期化する新型コロナウイルス感染症拡大による催事の中止等の影響により施設利用料金は目標額には未達であったが, 徹底した経費の削減により, 県委託料を受けることなく収支は黒字となり, 14,671千円を県に納付するに至った。</p> <p>展示場延利用床面積は, 県の新型コロナウイルスワクチン大規模接種会場として利用されたことや大型催事が予定どおり実施されたことにより 536,961㎡で, 面積稼働率は27.2%となり, 目標の22.0%を上回った。</p>	<p>新型コロナウイルス感染症拡大に伴う利用取消があったが, 年間を通しては, 催事件数は昨年度を上回り, 利用料金収入増となり, 面積稼働率については目標数値を達成しており, 利用促進に向けて適切な運営を行っている。</p>

## 8 今後の方向性（課題と対応）

項目	指定管理者	県
<p>短期的な対応 (令和4年度)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 新型コロナウイルス感染症拡大の影響から利用取消が相次ぐ中、施設管理者として、新型コロナウイルス感染症に係る国・県の対応方針に適切に対応するとともに、感染拡大の影響を踏まえた収支予測を行ったうえで、事業の優先順位を付けて実行する。</li> <li>○ 施設のバリアフリー化をより一層進めるため、本館に車椅子など、高齢者や障害者の円滑な移動を支える昇降機を整備する。</li> </ul>	<p>利用者の利便性、施設の魅力向上により展示場の利用促進を図るため、指定管理者の取組をサポートしていく。</p>
<p>中期的な対応</p>	<p>景気の後退期に新型コロナウイルス感染症拡大が重なり、展示会やイベントの中止や撤退を検討する企業も見られるため、顧客への訪問営業や利用を控えているリピーターの掘り起こし・利用者アンケート等により、閑散期や稼働率の低い会場の利用促進策の検討など、今後の収支改善に向けた取組を強化する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 新型コロナウイルス感染症の収束後を見据え、利用促進及び計画的かつ効果的な修繕に向けて県と指定管理者で連携して進めていく。</li> <li>○ 施設の長寿命化に向けて、大規模修繕を計画的に実施していく。</li> </ul>

## 令和3年度 指定管理者制度導入施設の管理運営状況について

商工労働総務課

### 1 施設の概要等

施設名	広島県立ふくやま産業交流館		
所在地	福山市御幸町上岩成正戸476-5		
設置目的	産業及び地域の振興に資する		
施設・設備	大展示室（4室）、小展示室（2室）、研修室（1室）、会議室等（6室）、駐車場（876台）等		
指定管理者	5期目	R 3.4.1～R 8.3.31	株式会社イズミテクノ
	4期目	H28.4.1～R 3.3.31	株式会社オオケン
	3期目	H23.4.1～H28.3.31	株式会社オオケン
	2期目	H20.4.1～H23.3.31	福山商工会議所
	1期目	H17.4.1～H20.3.31	福山商工会議所

### 2 施設利用状況

利用状況	年度		目標値 [事業計画]	面積稼働率	対前年度増減	対目標値増減 (達成率)
	5期	R3	22.5%	29.6%	6.1ポイント	7.1ポイント (131.6%)
4期平均	H28～R2	29.3%	23.5%	△4.8ポイント	△5.8ポイント (80.2%)	
3期平均	H23～H27	35.0%	28.3%	△1.1ポイント	△6.7ポイント (80.9%)	
2期平均	H20～H22	39.0%	29.4%	△7.3ポイント	△9.6ポイント (75.4%)	
1期平均	H17～H19 (導入前)	—	36.7%	△3.8ポイント	—	
増減理由	新型コロナウイルス感染症拡大に伴う県からの要請に基づき、利用制限や催事の中止が多数発生したが、ワクチン大規模接種会場として利用されたことで前年度を上回った。					

### 3 利用者ニーズの把握と対応

調査実施内容	<b>【実施方法】</b>		<b>【対象・人数】</b>	
	○アンケートの実施		○施設利用者（主催者）58名	
	○意見箱の設置		○来館者 155,079名	
	<b>【主な意見】</b>		<b>【その対応状況】</b>	
催事主催者アンケート <b>施設の状況</b> 満足：77.2% やや満足：19.3% やや不満：3.5% 不満：0.0% ・のぼりの設置方法を教えてほしい。 ・小ホールの机を増やしてほしい。		<b>従業員の対応</b> 満足：84.2% やや満足：14% やや不満：1.8% 不満：0.0%		
		施設の状況、従業員の対応ともに「満足」「やや満足」を合わせると両方とも95%を超えたが、やや不満の声もあるので、アンケート及び意見箱、受付窓口で把握した課題は職員で共有し更に満足度を上げるよう努める。 ・敷地内の街灯にのぼりを立てられるようパイプの取り付けを行った。 ・小ホール用に机を20脚購入。		

### 4 県の業務点検等の状況

項目	実績	備考
報告書	年度	○ 事業報告書
	月報	○ 利用状況報告書、収受計算書、面積稼働率
	日報（必要随時）	○ 必要時に電話もしくはメールで確認
管理運営会議（計12回・現地）	<b>【特記事項等】</b> 毎月1回以上各部門の代表者で集まり運営状況や課題を共有している。 <b>【指定管理者の意見】</b> 利用者の利便性の向上や快適な環境を保持するため、施設・設備機器の更新や修繕等について県と連携を取りながら対応する。 <b>【県の対応】</b> 指定管理者からの報告を受け、現地調査を行い、施設等の安全性を確認している。	
現地調査（随時）		

## 5 県委託料の状況

(単位：千円)

県委託料 (決算額)	年度		金額	対前年度増減	料金 収入 (決算額)	年度		金額	対前年度増減
	5期	R3	—	△14,553		5期	R3	122,488	23,110
	4期平均 H28～R2		14,553	14,553		4期平均 H28～R2		99,378	△16,910
	3期平均 H23～H27		—	△5,416		3期平均 H23～H27		116,288	8,969
	2期平均 H20～H22		5,416	5,416		2期平均 H20～H22		107,319	△34,894
	1期平均 H17～H19		—	—		1期平均 H17～H19		142,213	1,478
	H16 (導入前)		—	—		H16 (導入前)		140,735	—

## 6 管理経費の状況

(単位：千円)

項目		R3 決算額	R2 決算額	前年度差	主な増減理由等	
委託事業	収入	県委託料	—	72,767	△72,767	新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴う、県からの利用制限に係る利用料金減収分の県委託料減
		料金収入	122,488	41,030	81,458	利用料金制(※1) ワクチン大規模接種会場の利用による増
		その他収入	756	229	527	自動販売機手数料の増
		計(A)	123,244	114,026	9,218	
	支出	人件費	23,549	28,300	△4,751	施設・警備・清掃の内製化に伴う、社内体制の構築による作業効率の向上
		光熱水費	23,985	12,505	11,480	燃料費高騰による増
		設備等保守点検費	18,000	20,728	△2,728	内製化による経費削減
		清掃・警備費等	21,000	26,031	△5,031	内製化による経費削減
		施設維持修繕費	7,283	1,938	5,345	研修室控室、防災センター空調更新、会議室5・6カーペット貼替等による増
		事務局費	8,739	7,153	1,586	指定管理者引継ぎに伴う指定管理者物品搬出等に係る事務費の増
その他		6,101	10,216	△4,115	イベントの取り止めによる減	
	計(B)	108,657	106,871	1,786		
	収支①(A-B)	14,587	7,155	7,432		
自主事業 (※2)	収入(C)	29	0	29		
	支出(D)	671	0	671		
	収支②(C-D)	△642	0	△642		
合計収支(①+②)		13,945	7,155	6,790	変動納付金 12,550	

※1 利用料金制：公の施設の使用料について、指定管理者が直接使用料等を収入することができる制度。  
指定管理者の自主的な経営努力を発揮しやすくする効果が期待され、地方公共団体及び指定管理者の会計事務の効率化が図られる。

※2 自主事業：指定管理者が自らの責任で、更なる施設サービスの向上のために提案・実施する事業

7 管理運営状況

項目	指定管理者 (事業計画, 主な取組, 新たな取組など)	県の評価
施設の効用発揮	<p>「広島県新型コロナウイルス感染防止のための広島県の対処方針」を遵守し、感染対策を十分に行った上で催事を行った。利用者へもサーマルカメラの設置や消毒セットの貸出しを行い、感染防止の徹底を行った。</p> <p>従来の展示場や会議室としての利用のみでなく、自主事業として「パルクール」や「BMX」の体験会を実施し、新たな施設利用のアピールやスポーツを目的とした利用の促進を行った。</p> <p>福山市観光コンベンションセンターの協力を得て、情報コーナーに地域の観光案内パネルを掲示し、地域の魅力PRを行った。</p> <p>常に良好な状態で施設の利用をしていただくため、仕様に基づいた管理を着実に実施し、利用者の方に安全で安心して施設を利用していただけるよう、施設の提供を行った。また、修繕・改修についても適宜行った。</p> <p>駐車スペースライン表示をわかりやすくするとともに、看板の更新及び追加設置を行うことで、事故防止の注意喚起を実施した。</p>	<p>新型コロナウイルス感染症が拡大する中で、安全安心して利用できるよう、指定管理者のノウハウを生かして、適切な管理運営を行うことができています。</p> <p>スポーツでの利用を目的とした講座を自主事業として実施する等、従来の使用目的にとらわれない新たな施設利用の促進に取り組むことができています。</p> <p>観光案内パネルの掲示により、地域の魅力発信に寄与している。</p> <p>施設の維持管理について、利用者に配慮し安全を確保した管理運営に取り組んだ。</p>
管理の人的物的基礎	<p>開館日は館長もしくは副館長が在籍し、責任者が対応できる勤務体制を確保した。</p> <p>毎月1度各部門の代表者が集まり利用状況や課題の共有を行うことで施設の効率的な運営に努めた。</p> <p>修繕について可能なものは自社施工することで経費の削減に努めた。</p>	<p>責任者が常駐するとともに、施設の修繕や課題共有を関係者間で定期的に行うなど、効率的な業務運営に努めている。</p>
総括	<p>新型コロナの影響で多くのイベントが中止もしくは延期となったが新型コロナウイルスワクチン大規模接種会場になったことで大幅に収支が改善した。</p> <p>「新型コロナウイルス感染拡大防止のための広島県の対処方針」を遵守し、感染防止対策を徹底する事で大きな不具合なく管理運営することができた。</p>	<p>新型コロナウイルスワクチン大規模接種会場として利用する等、面積稼働率の目標数値を達成した。</p> <p>感染防止対策を徹底するなど、利用者への安心安全の確保に努め、適切な管理運営を行った。</p>

## 8 今後の方向性（課題と対応）

項目	指定管理者	県
短期的な対応 (令和4年度)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 各種団体・企業へ積極的な営業活動及び自主事業の取組による施設利用率の向上。</li> <li>○ 修繕については安全面や利用者の支障をきたすものを最優先に実施し適正に管理していく。</li> </ul>	<p>指定管理者との連携により、安全を最優先として修繕業務を着実に実施していく。</p>
中期的な対応	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 今後もしばらくは新型コロナウイルスの影響で催事の中止等も予想されるが顧客管理をしっかり行い、過去の利用団体等へ営業をかけていく。</li> <li>○ 施設設置後20年以上経過し、設備の経年劣化が予想される。利用者の安全性を確保するとともに利用に支障をきたすことがないように、計画的な維持管理に努める。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 新型コロナウイルス感染症が収束するまでは、指定管理者と県で連携し、拡大防止を図りながら適切な運営を行っていく。</li> <li>○ 施設の長寿命化に向けて、大規模修繕を計画的に実施していく。</li> </ul>

# 令和3年度 指定管理者制度導入施設の管理運営状況について

商工労働総務課

## 1 施設の概要等

施設名	広島県立産業技術交流センター		
所在地	広島市中区千田町三丁目7番47号		
設置目的	県内産業の振興を図る		
施設・設備	研修室・会議室等(5室), 多目的ホール(318㎡), 一般来客者用有料駐車場(85台)等		
指定管理者	7期目	H29.4.1~R4.3.31	公益財団法人ひろしま産業振興機構
	6期目	H26.4.1~H29.3.31	公益財団法人ひろしま産業振興機構
	5期目	H25.4.1~H26.3.31	公益財団法人ひろしま産業振興機構
	4期目	H24.4.1~H25.3.31	公益財団法人ひろしま産業振興機構
	3期目	H23.4.1~H24.3.31	公益財団法人ひろしま産業振興機構
	2期目	H20.4.1~H23.3.31	公益財団法人ひろしま産業振興機構
	1期目	H17.4.1~H20.3.31	財団法人ひろしま産業振興機構

## 2 施設利用状況

利用状況	年度		目標値 [事業計画]	利用件数	対前年度増減	対目標値増減 (達成率)
	利用 状況	期	R3	7期平均 1,400件	1,005件	△43件
R2			1,048件		△206件	△352件(74.9%)
R1			1,254件		7件	△146件(89.6%)
H30			1,247件		△17件	△153件(89.1%)
H29			1,264件		△76件	△136件(90.3%)
6期平均 H26~H28		1,500件	1,340件	4件	△160件(89.3%)	
5期 H25		1,500件	1,336件	33件	△164件(89.1%)	
4期 H24		1,500件	1,303件	△65件	△197件(86.9%)	
3期 H23		1,500件	1,368件	△67件	△132件(91.2%)	
2期平均 H20~H22		1,500件	1,435件	295件	△65件(95.7%)	
1期平均 H17~H19		—	1,140件	△55件	—	
(導入前)		—	1,195件	—	—	
増減理由	新型コロナウイルス感染症拡大防止のための休業措置や利用者の自粛により利用件数が大幅に減少した。					

## 3 利用者ニーズの把握と対応

調査 実施 内容	【実施方法】	【対象・人数】
	大口利用者からの要望の聞き取り及びアンケート調査	施設利用団体(入居団体及び年間3回以上の利用者)
	【主な意見】	【その対応状況】
	洗浄機付きトイレ(洋式化)の設置 駐車場料金の軽減 申込期間の拡張	県で令和4年度トイレ改修の実施設設計予算を確保 令和4年度より1日最大料金制を導入 利用申込を3月前から6月前に延長

## 4 県の業務点検等の状況

項目		実績	備考
報告書	年度	○	事業報告書
	月報	○	利用状況報告書
	日報(必要随時)	—	
管理運営会議(随時)	<b>【特記事項等】</b> 利用者の要望を踏まえ、駐車場利用料金の見直し検討を行った。 <b>【指定管理者の意見】</b> 利用者の利便性の向上や快適な環境を保持するため、施設・設備機器の更新や修繕等について県と連携を取りながら対応する。 <b>【県の対応】</b> 長期保全計画を基本に、施設の実態を踏まえた上で安全面や利用者の利便性を優先して修繕等を実施する。		
現地調査(随時)			

5 県委託料の状況

(単位：千円)

	年度		金額	対前年度増減		年度		金額	対前年度増減
	県委託料 (決算額)	7期	R 3	84,500		△499	料金 収入 (決算額)	7期	R 3
R 2			84,999	6,166	R 2	45,988			△8,131
R 1			78,833	1,433	R 1	54,119			△1,728
H30			77,400	0	H30	55,847			△600
H29			77,400	6,282	H29	56,447			2,023
6期平均 H26～H28		71,118	1,298	6期平均 H26～H28	54,424	634			
5期 H25		69,820	0	5期 H25	53,790	1,531			
4期 H24		69,820	△1,700	4期 H24	52,259	△1,190			
3期 H23		71,520	△80	3期 H23	53,449	△2,237			
2期平均 H20～H22		71,600	△5,096	2期平均 H20～H22	55,686	5,389			
1期平均 H17～H19		76,696	△16,884	1期平均 H17～H19	50,297	△4,521			
(導入前)		93,580	—	(導入前)	54,818	—			

6 管理経費の状況

(単位：千円)

項目		R3 決算額	R2 決算額	前年度差	主な増減理由等	
委託事業	収入	県委託料	84,500	84,999	△499	新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴う、県からの利用制限に係る利用料金減収分の県委託料減 利用料金制（※1） 駐車場収入の増
		料金収入	46,453	45,988	465	
		その他収入	0	0		
		計(A)	130,953	130,987	△34	
	支出	人件費	18,956	18,426	530	新型コロナウイルス感染症対応に伴う諸手当の増
		光熱水費	29,942	26,075	3,867	電気・ガス料金の値上がりによる増
		設備等保守点検費	29,289	28,608	681	エレベーター保守費用の増
		清掃・警備費等	36,157	36,393	△236	植栽管理費の減
		施設維持修繕費	5,227	11,790	△6,563	小規模修繕の減
		事務局費	5,680	5,784	△104	備品購入の減
		その他	5,702	3,911	1,791	消毒液、検温器等の感染対策経費の増
	計(B)	130,953	130,987	△34		
		収支①(A-B)	0	0	0	
	自主事業 (※2)	収入(C)	0	0	0	
支出(D)		0	0	0		
収支②(C-D)		0	0	0		
合計収支(①+②)		0	0	0		

※1 利用料金制：公の施設の使用料について、指定管理者が直接使用料等を収入することができる制度。指定管理者の自主的な経営努力を発揮しやすくする効果が期待され、地方公共団体及び指定管理者の会計事務の効率化が図られる。

※2 自主事業：指定管理者が自らの責任で、更なる施設サービスの向上のために提案・実施する事業

## 7 管理運営状況

項目		指定管理者 (事業計画, 主な取組, 新たな取組など)	県の評価
施設の効用発揮	○施設の設置目的に沿った業務実績	大口利用者からの要望の聞き取り及びアンケート調査から、トイレ改修、駐車場料金の見直しを県に提案した。	施設サービス向上のため、休館日の臨時開館や計画的な附属設備の更新等、利用者の要望を踏まえた施設の管理を行っている。
	○業務の実施による、県民サービスの向上	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、広島県のガイドラインに従い、衛生環境面の向上を図るなど、感染拡大防止策に努めた。	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、衛生環境面の向上を図り、施設利用者への周知も徹底して行っていた。
	○業務の実施による、施設の利用促進	経年劣化した設備や施設修繕を県と密接に連携したことで、施設管理者として現場調整を行った。(令和3年度は空調機械更新工事)	
	○施設の維持管理		
管理の人的物的基礎	○組織体制の見直し	施設管理経験が豊富な職員を常駐させ、管理運営や苦情処理など迅速に対応した。	効率的な業務運営や施設管理業務に係る経費の節減に努めたと評価できる。
	○効率的な業務運営	施設管理業務(清掃・警備・設備等)の委託先を一本化することで、経費節減と組織力強化に努めた。	
	○収支の適正		
総括		利用者からサービスや施設・設備等に関する意見・要望等を聴取し、可能な限り迅速に管理運営へ反映させることに引き続き注力した。	施設の複数回利用者に対しアンケート調査を実施し、積極的に意見収集を行うことで、利用者目線に立った管理運営に取り組んでいる。

## 8 今後の方向性(課題と対応)

項目	指定管理者	県
短期的な対応 (令和4年度)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ コロナ禍により、貸会場及び駐車場利用者の減少やエネルギー価格の高騰が長引くことが予想される中で、収支バランスを確保するための方策を検討する。</li> <li>○ 感染防止と利用を両立させるため、基本的な感染予防対策に努め、利用件数の目標達成に向けて、新規顧客の獲得や継続利用の促進を図っていく。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 新型コロナウイルス感染症が収束するまでは、指定管理者と県とで連携し、拡大防止に向けた適切な運営を行っていく。</li> <li>○ 新型コロナウイルス感染症が収束後は、利用件数の目標達成に向けて、新規顧客の獲得や継続利用の促進のため営業活動を強化していく必要がある。</li> </ul>
中期的な対応	コロナ禍で貸会場利用のニーズ(対面からリモートへ)の変化を把握、県と対応について協議する。	指定管理者と連携し、老朽化した施設の整備・更新を計画的に行っていく。